



歩行特化型デイサービスリアクラ

運営推進会議

第3回



2024/12/16

本日の次第

- ・ 事業運営の基本方針
- ・ 日常サービスの提供内容
- ・ 利用者の構成
- ・ 事故報告
- ・ 利用者の健康管理に関する取り組み
- ・ 地域での取り組み

事業運営の基本方針

- 要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活能力の維持または向上を目指し、必要な日常生活上の世話及び機能訓練の援助を行うことによって、利用者の**社会的孤立感の解消**及び**心身機能の維持**並びに利用者の**家族の身体的及び精神的な負担の軽減**を図ります。
- 豊田市、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、地域の保険医療・福祉サービス機関と連携を図り、総合的なサービス提供に努めます。

日常サービスの提供内容

日常サービスの提供内容

- 身体機能評価
- コードエクササイズ
- 基本動作訓練
- マシントレーニング
- 歩行訓練

リアクラ 1日の流れ



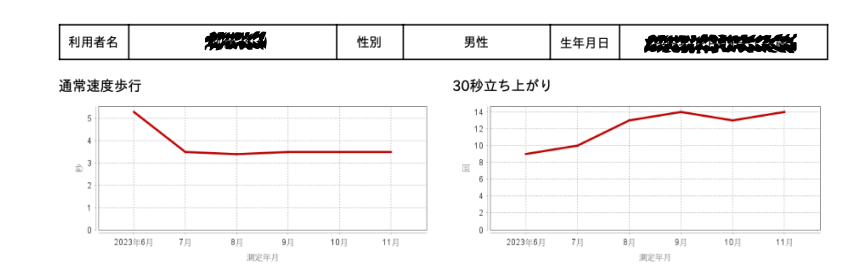
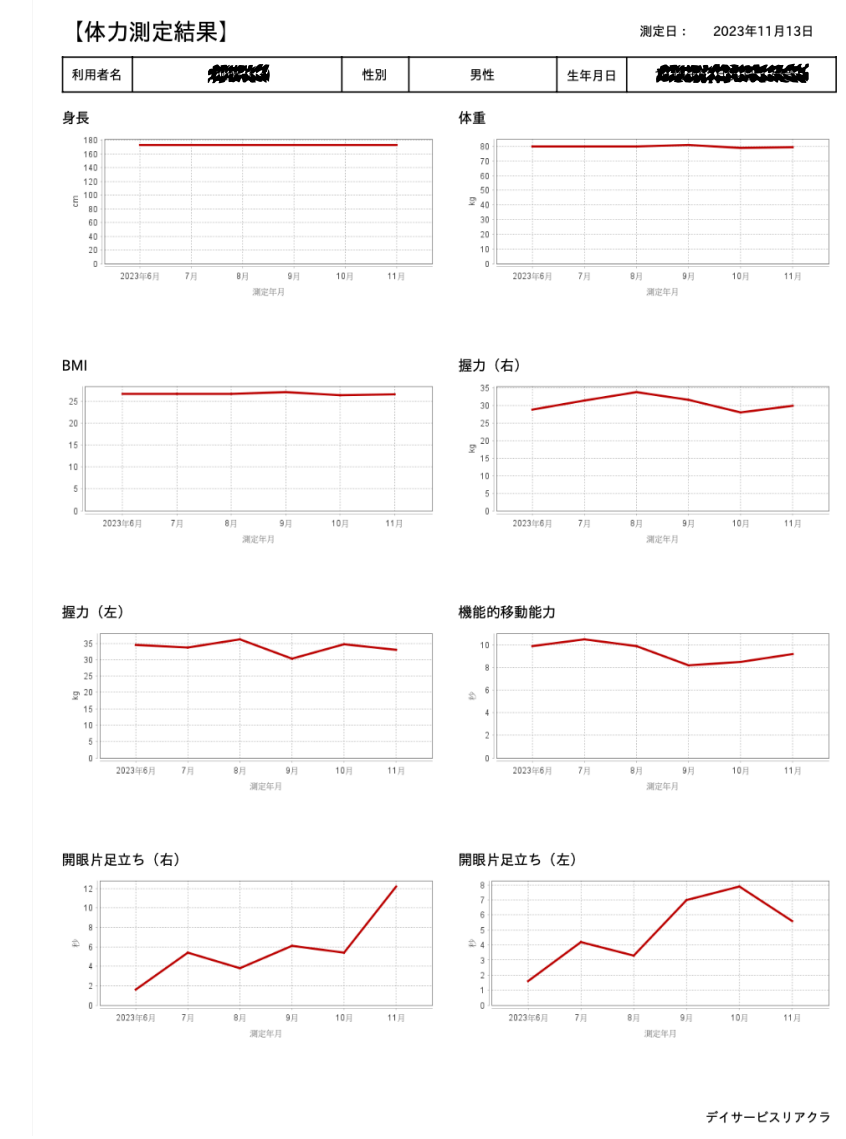
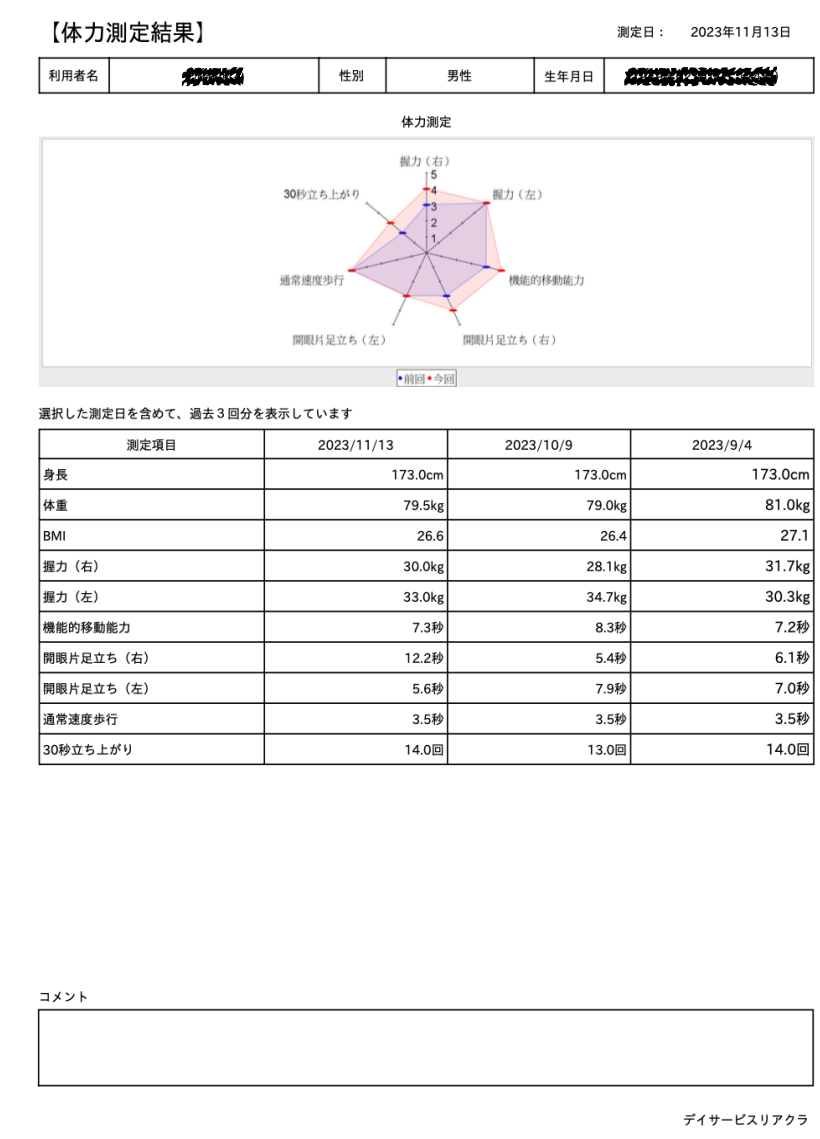
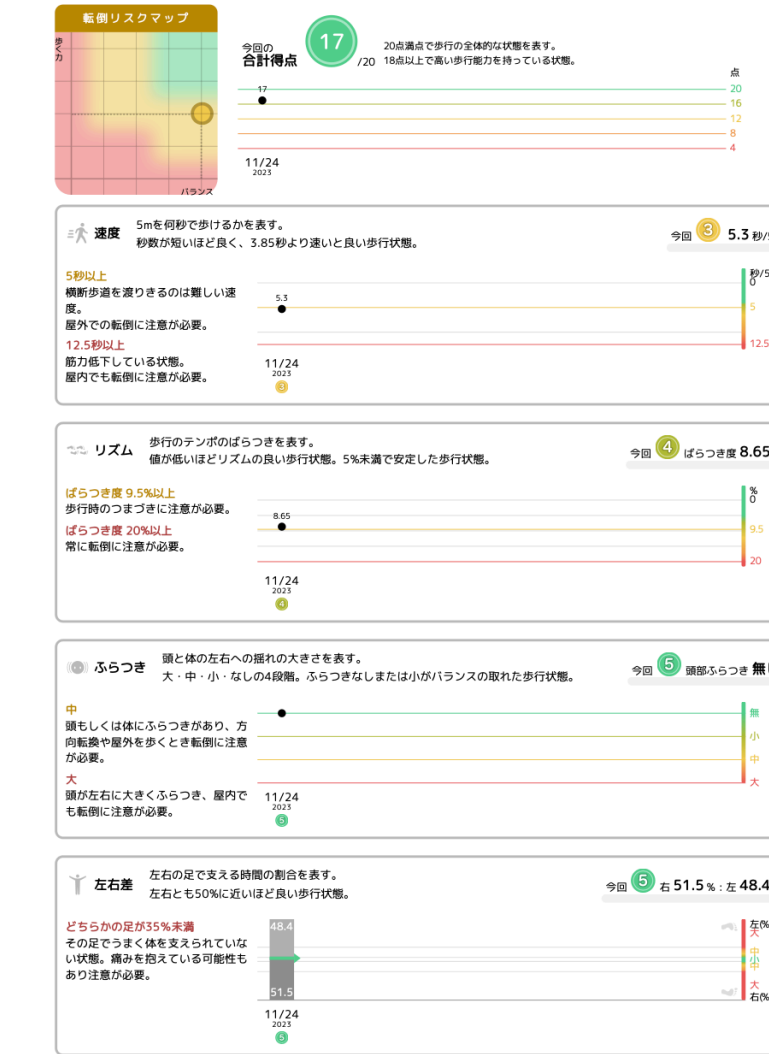
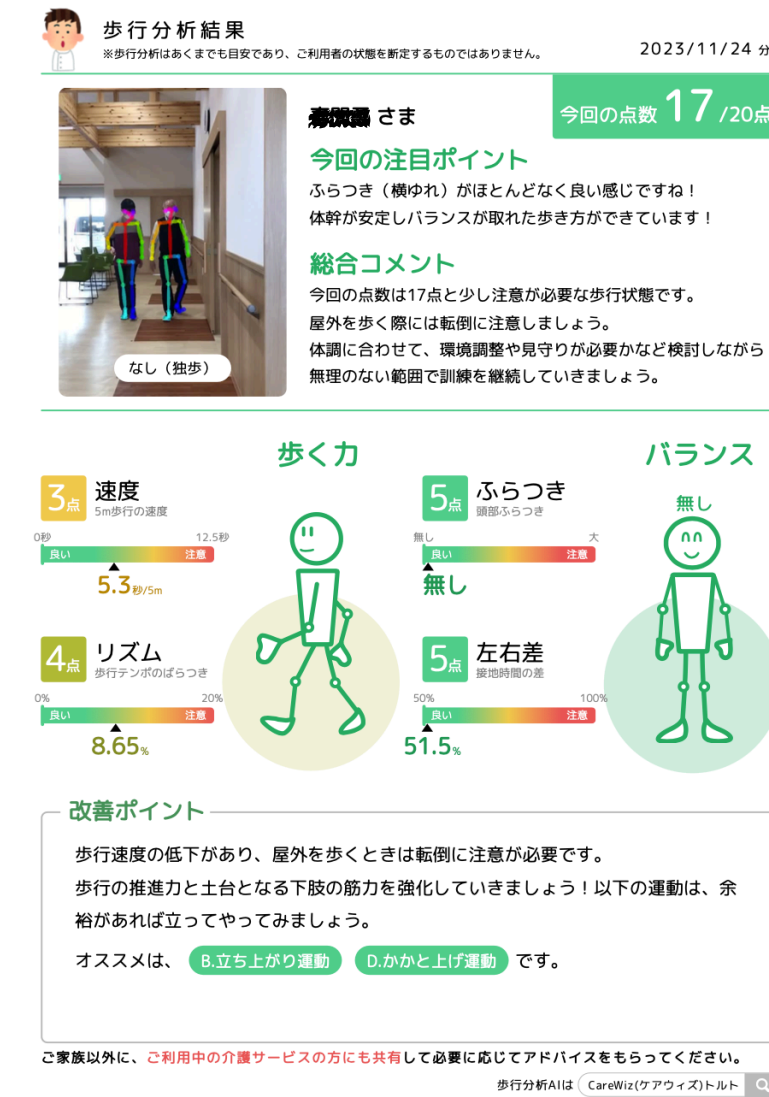
各練習間で適宜給水や休憩をとり、個人のペースに合わせて行います！
体調が良くない時は決して無理をしないようにしましょう！
体調に異変を感じた際はスタッフにお声掛けください！

身体機能評価

- 月一回、全利用者の身体機能評価を行い、身体能力の推移を確認

- 日常生活動作の困りごとに対して、何を意識して行うと良いかのアドバイスを実施

- 適宜自宅状況の確認と助言の実践



コードエクササイズ

- 20分間のエクササイズを実施
- 利用者の身体機能に合わせてグループ編成を行い、
 - ①起立/着座動作メニュー
 - ②立位バランスメニュー
 - ③歩行機能改善メニューを提供



基本動作訓練

- 歩行機能改善に必要な要素を分解し、個々の機能改善に必要な筋力訓練メニューを20分間で提供
- 背筋群を中心とした体幹の強化、抗重力筋である股関節伸展筋群／膝関節伸展筋群／足関節底屈筋群の強化を中心に実施
- 自宅でも行える内容に限定し、自主性の促しを行う



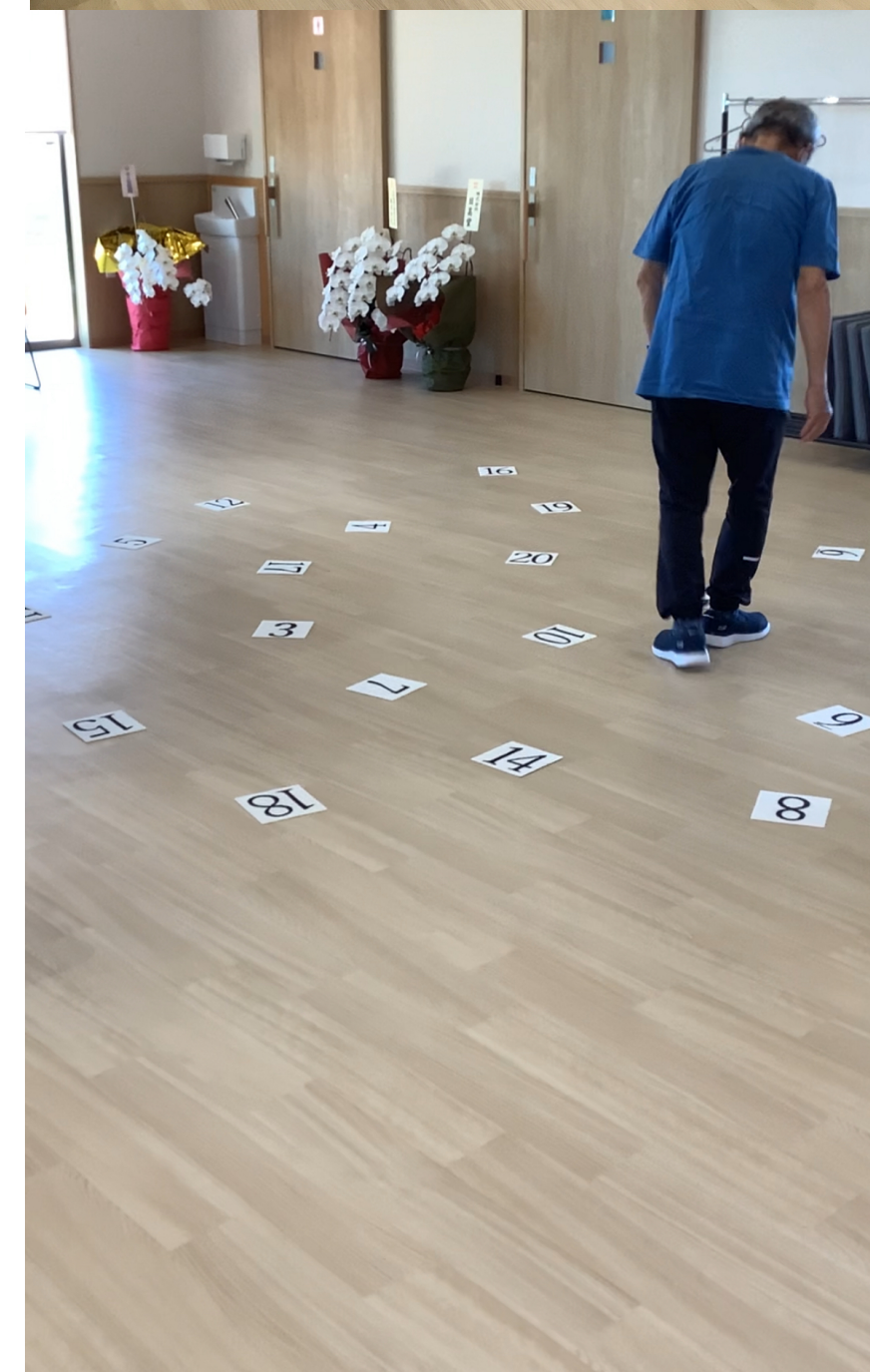
マシントレーニング

- 45分間で2～3種の機器を各10分実施の目安で提供
- 個々の必要性合わせて療法士が機器の選択・設定を実施
- 筋力強化型2種、有酸素運動型3種、コアコンディショニング型2種を組み合わせて提供



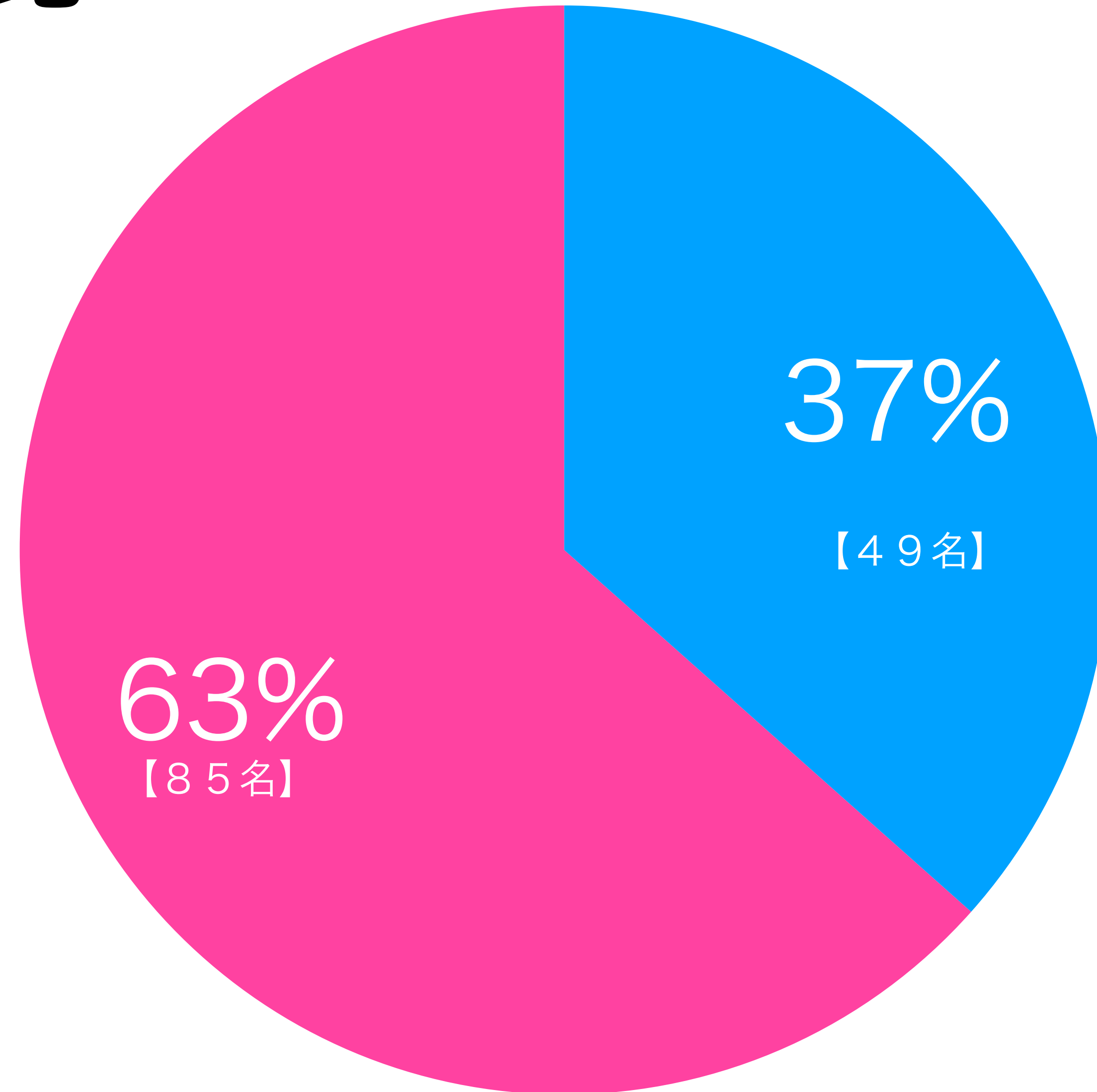
歩行訓練

- 30分間の訓練時間を6人以下の小集団で実施
- 歩行訓練メニューの中から個々のニーズに応じた指導を実施
- 歩き方の修正や転倒予防のための歩行訓練、実場面歩行のための不整地歩行を実施
- 屋外歩行は100m、400m、700mのコースを組み合わせて距離を調整(敷地内を周回)



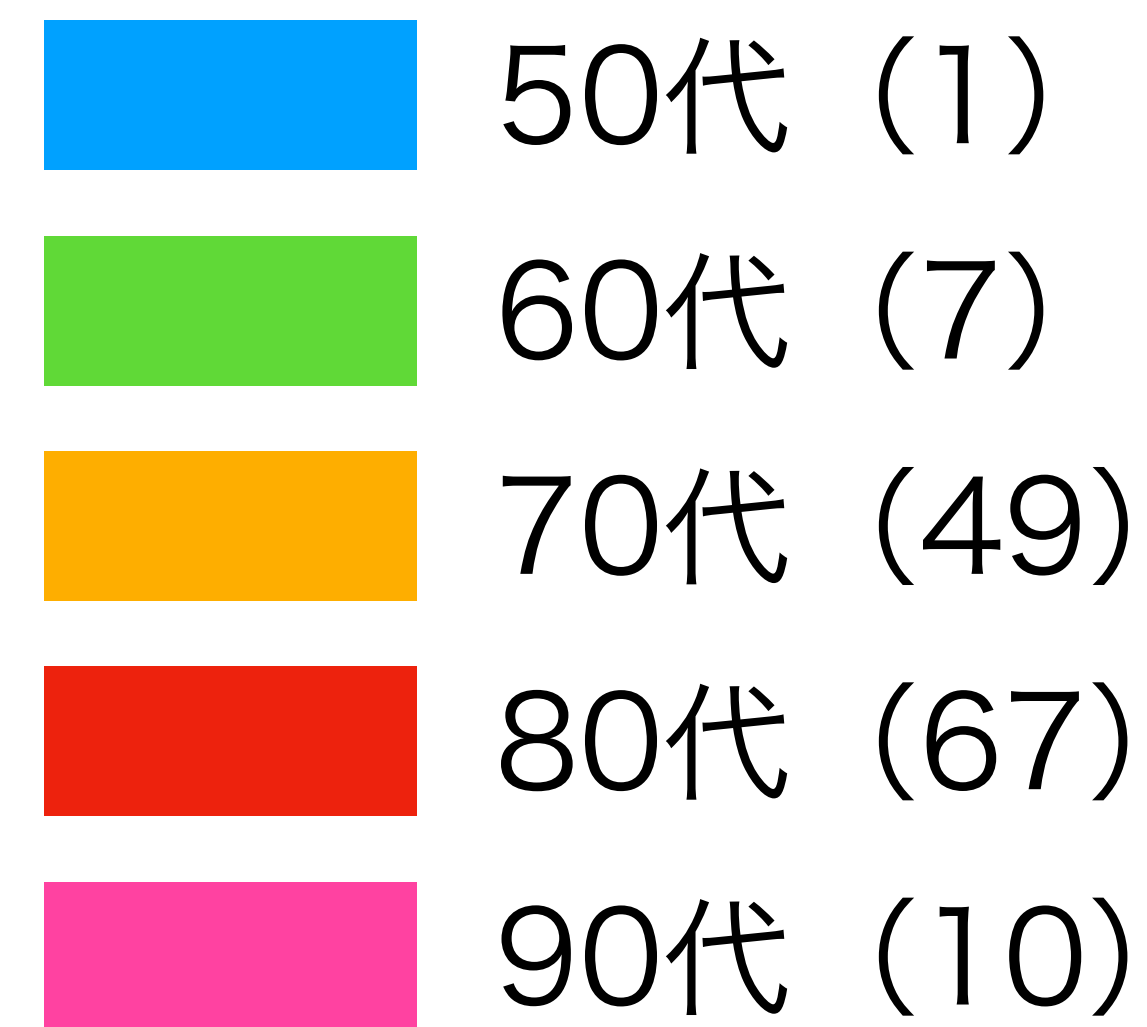
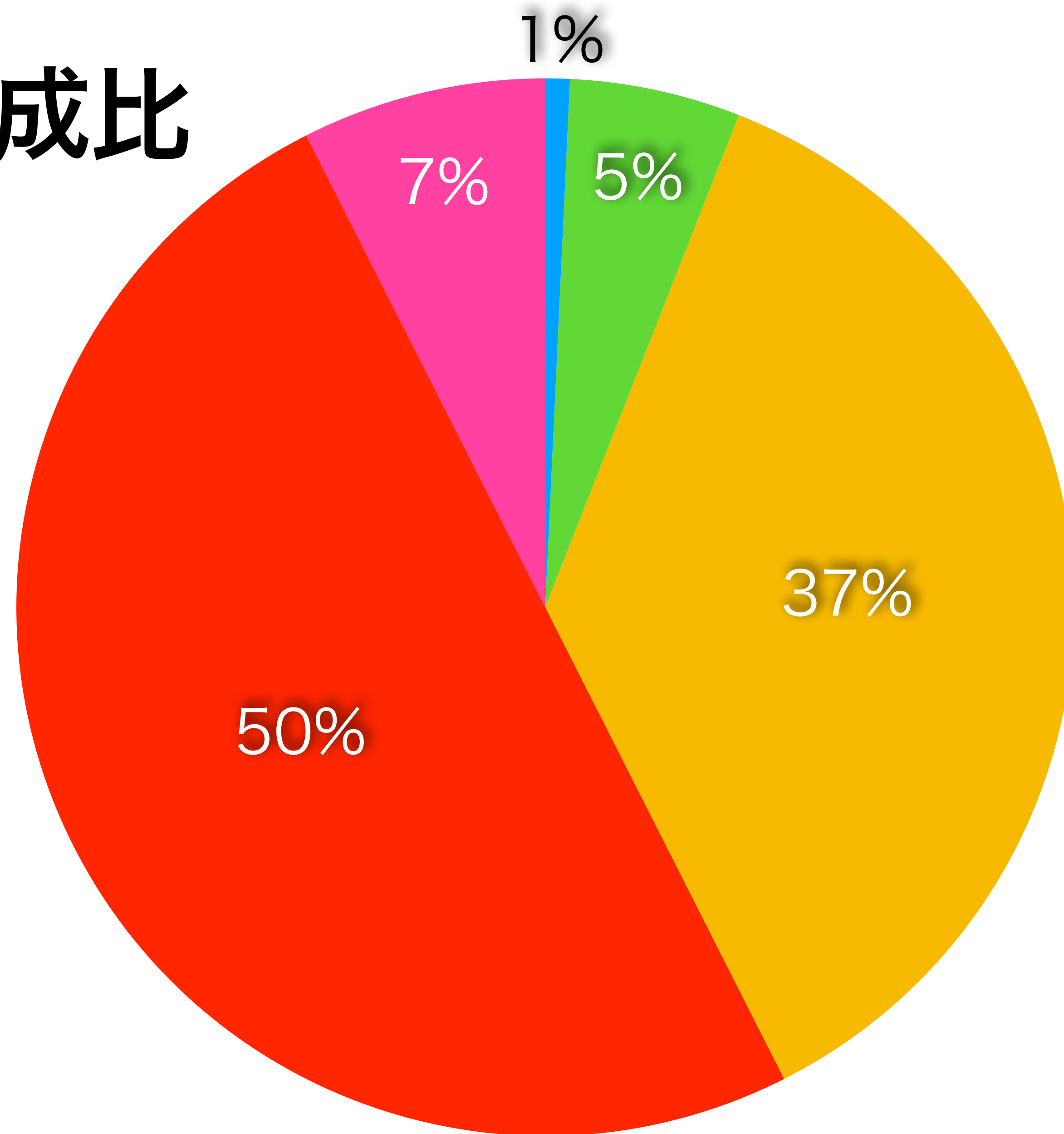
利用者の構成

利用者男女比



契約者数：134名(11月末時点)

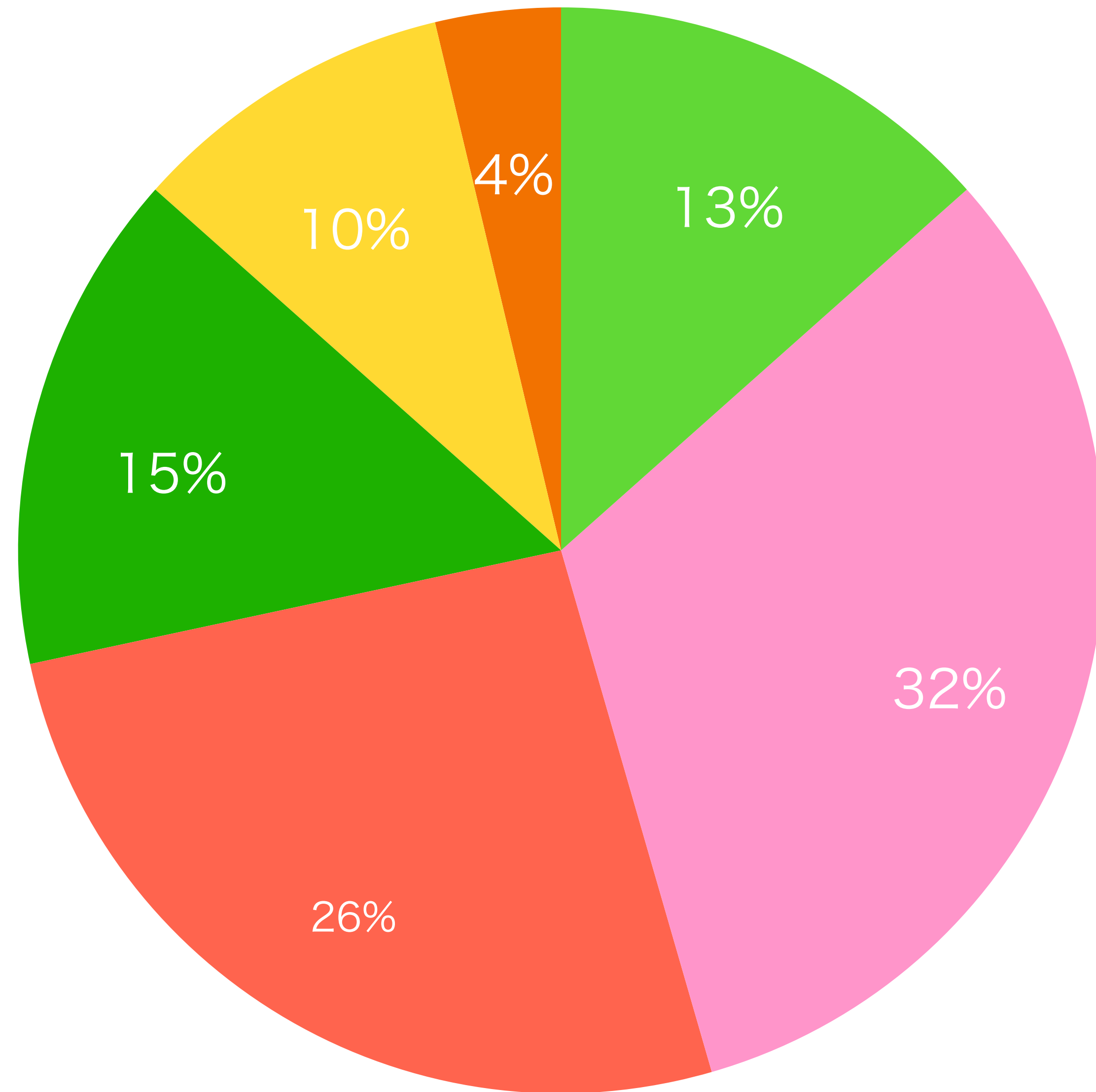
年齢別構成比



契約者数：134名(11月末時点)

要介護度

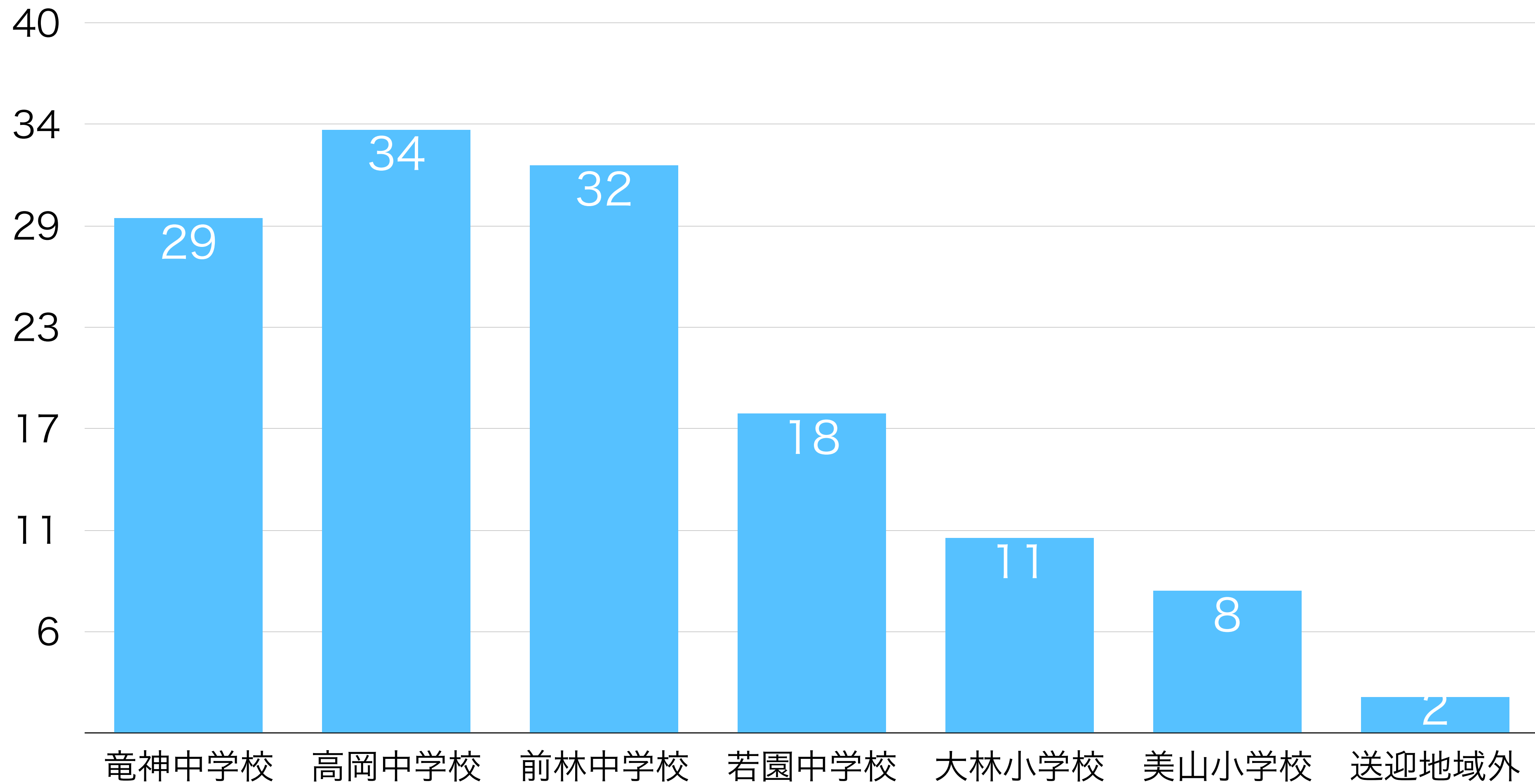
- 要介護 1
- 要介護 2
- 要介護 3
- 要介護 4



- 事業対象者
- 要支援 1
- 要支援 2

契約者数：134名(11月末時点)

地域別利用者



契約者数：134名(11月末時点)

アンケート調査結果

配布数 : 124

回収数 : 98

回収率 : 79%

1.利用したあとの疲労感はいかがですか？

全然疲れない

9.0%

あまり疲れない

14.4%

ちょうどよい

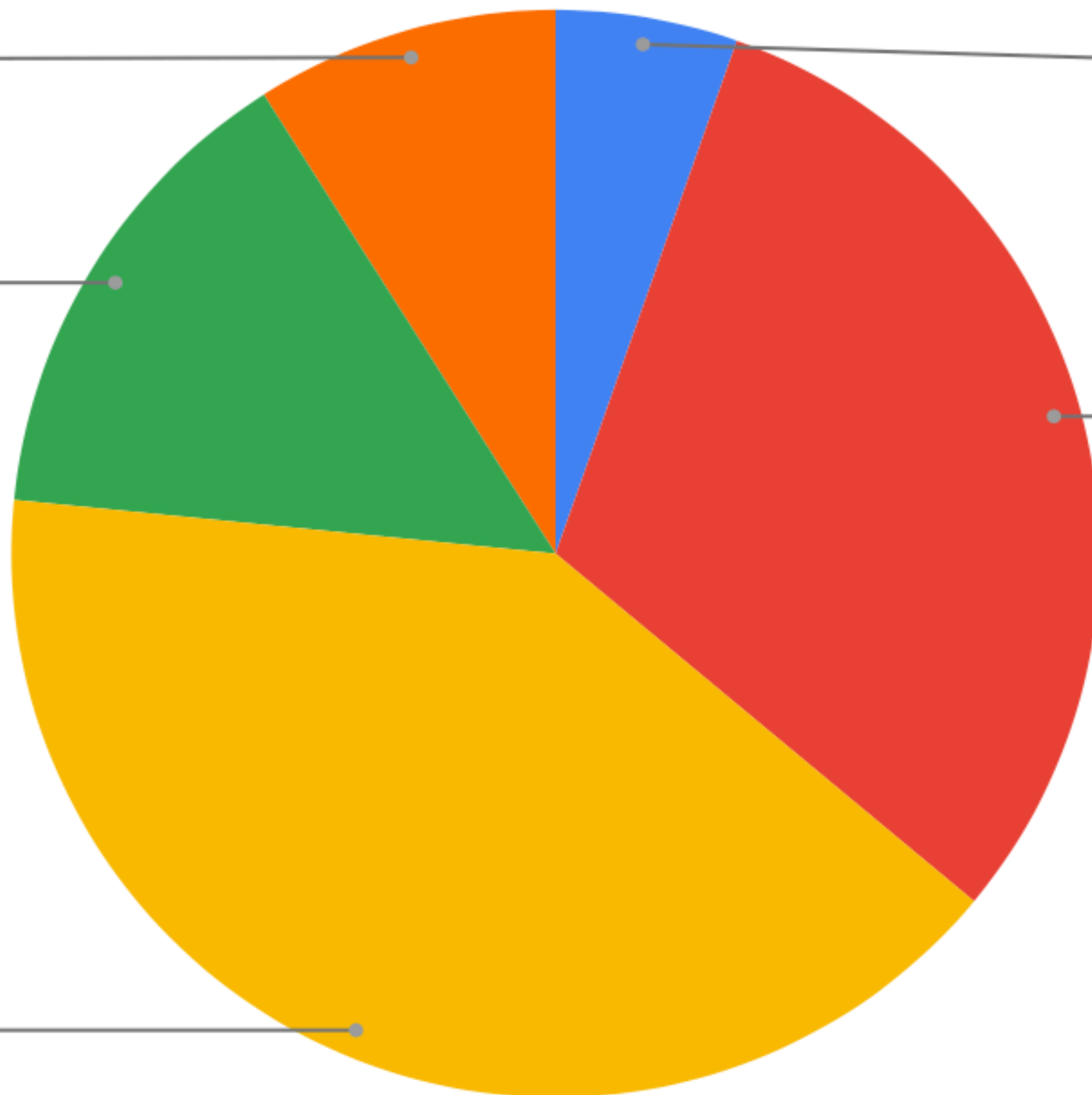
40.5%

非常に疲れる

5.4%

まあまあ疲れる

30.6%



2.運動内容の難しさはいかがですか？

まったく良くない

4.5%

まあまあ良い

5.4%

普通

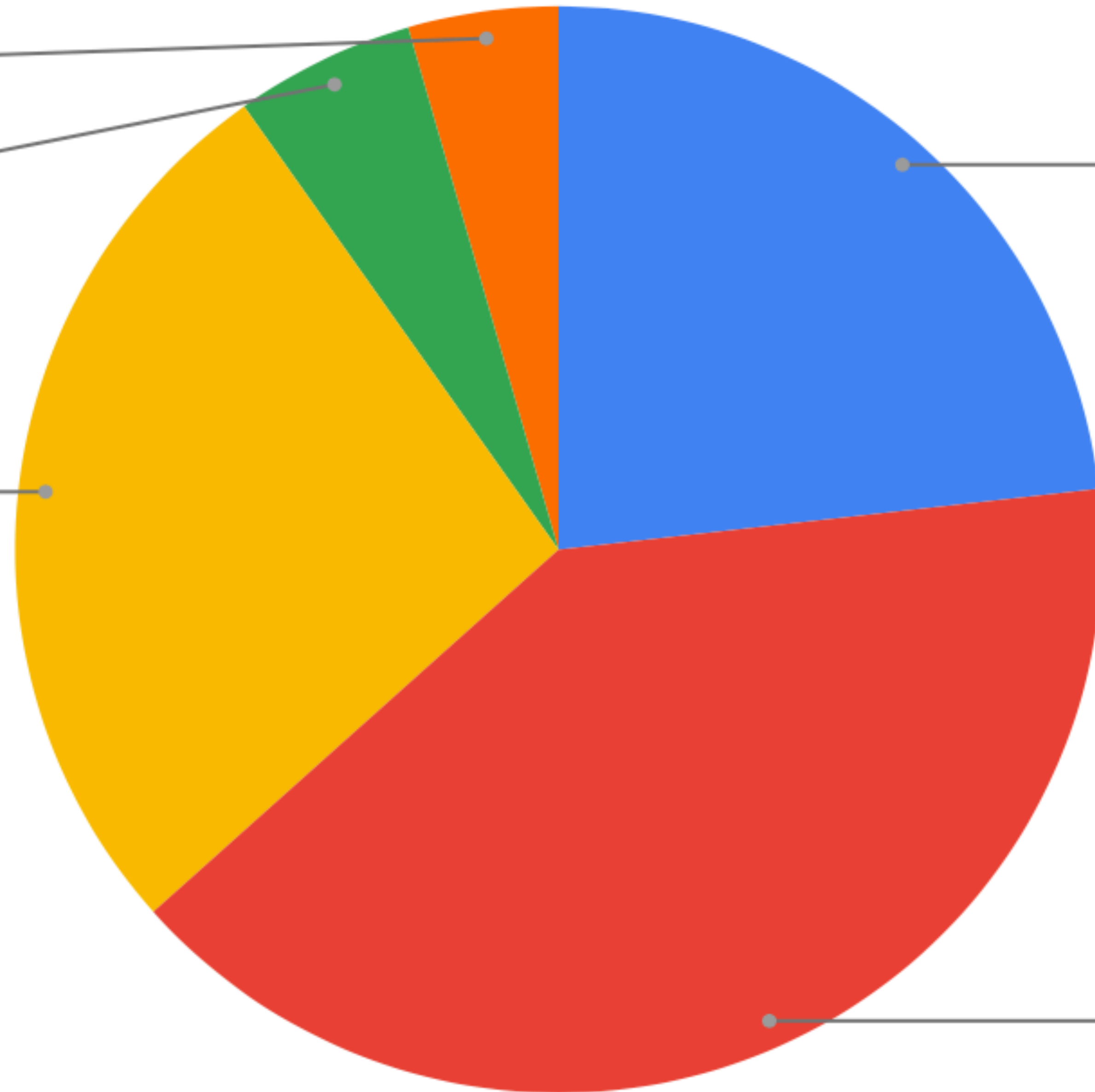
26.8%

すごく良い

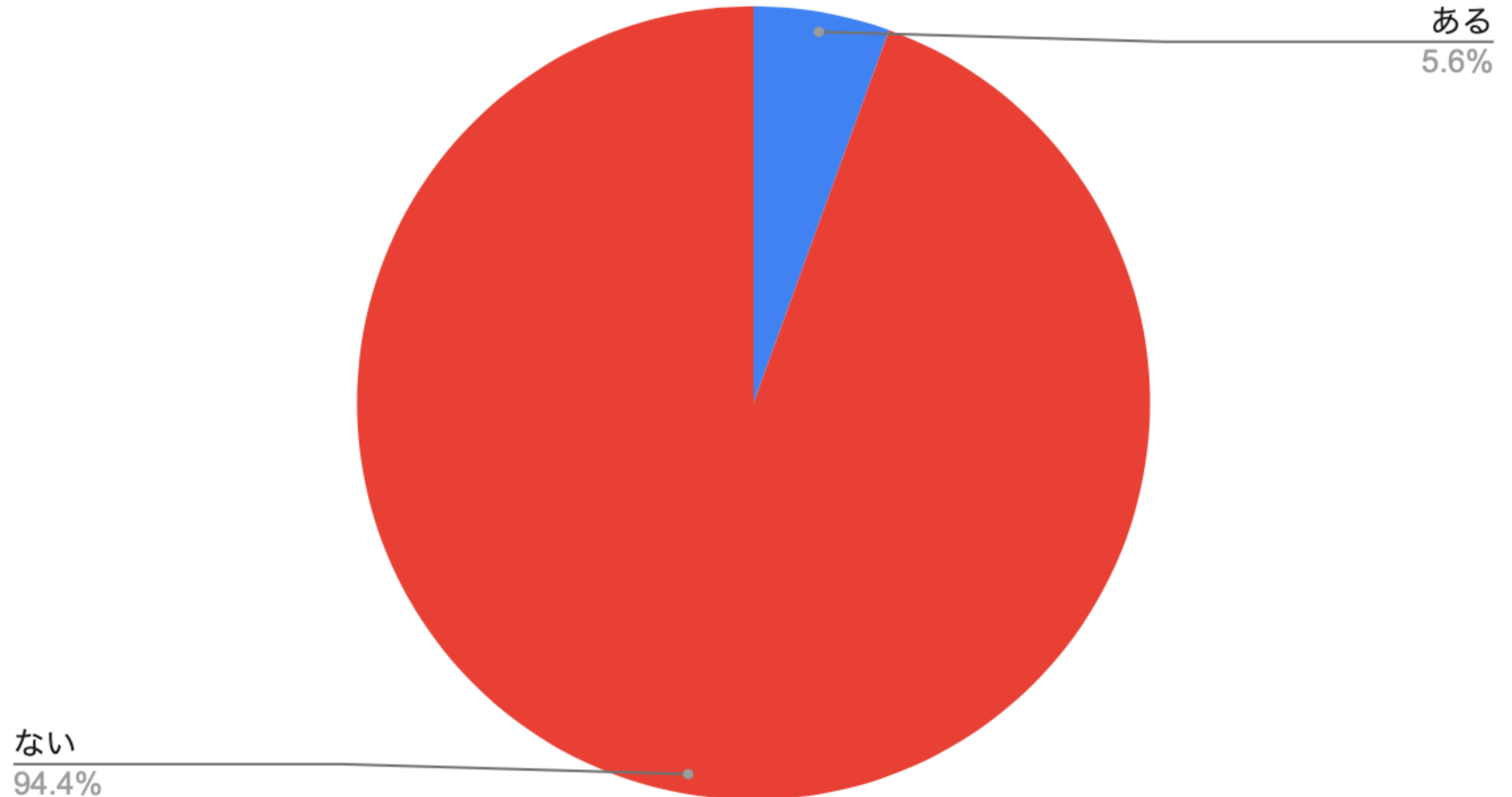
23.2%

まあまあ良い

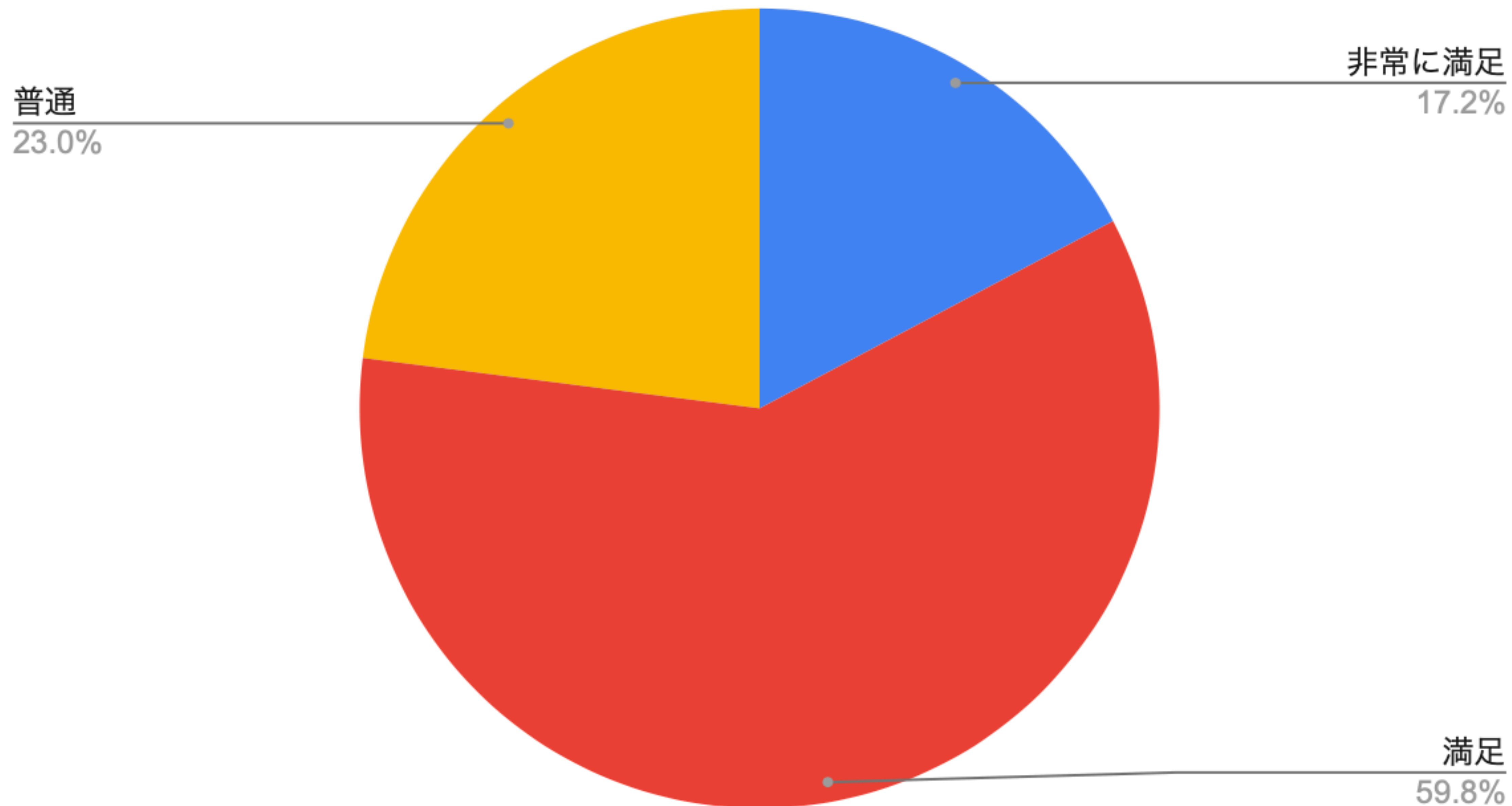
40.2%



3.見学の時の印象と実際の利用に大きな違いがありましたか？



5. 訓練内容についての満足度を教えてください



7.利用してからの身体の変化を感じますか？

少し悪くなったと感...

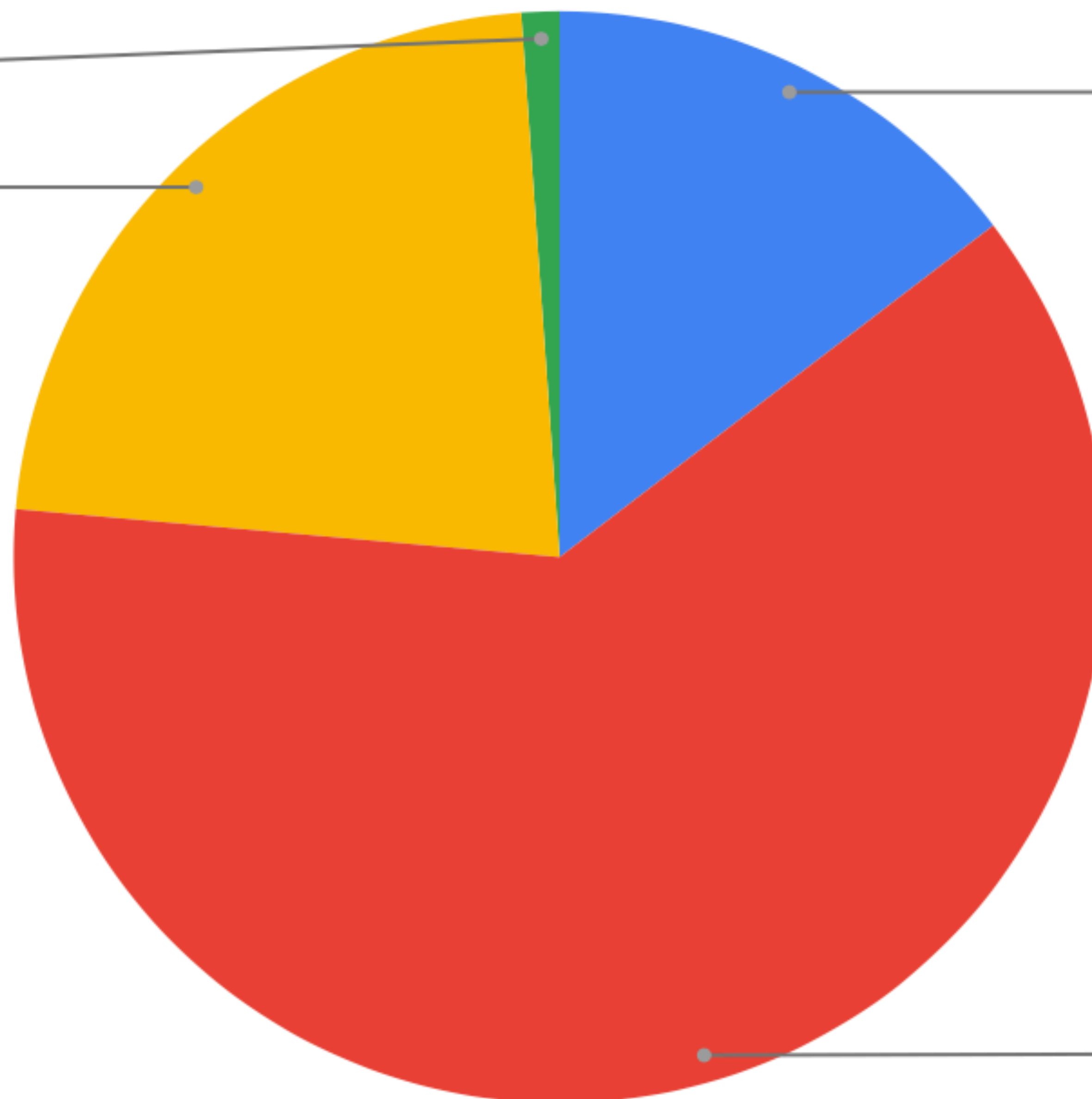
1.1%

変化なし

22.5%

すごく感じる

14.6%



まあまあ感じる

61.8%

8.利用してから生活の変化を感じますか？

少し悪くなったと感...

1.1%

変化なし

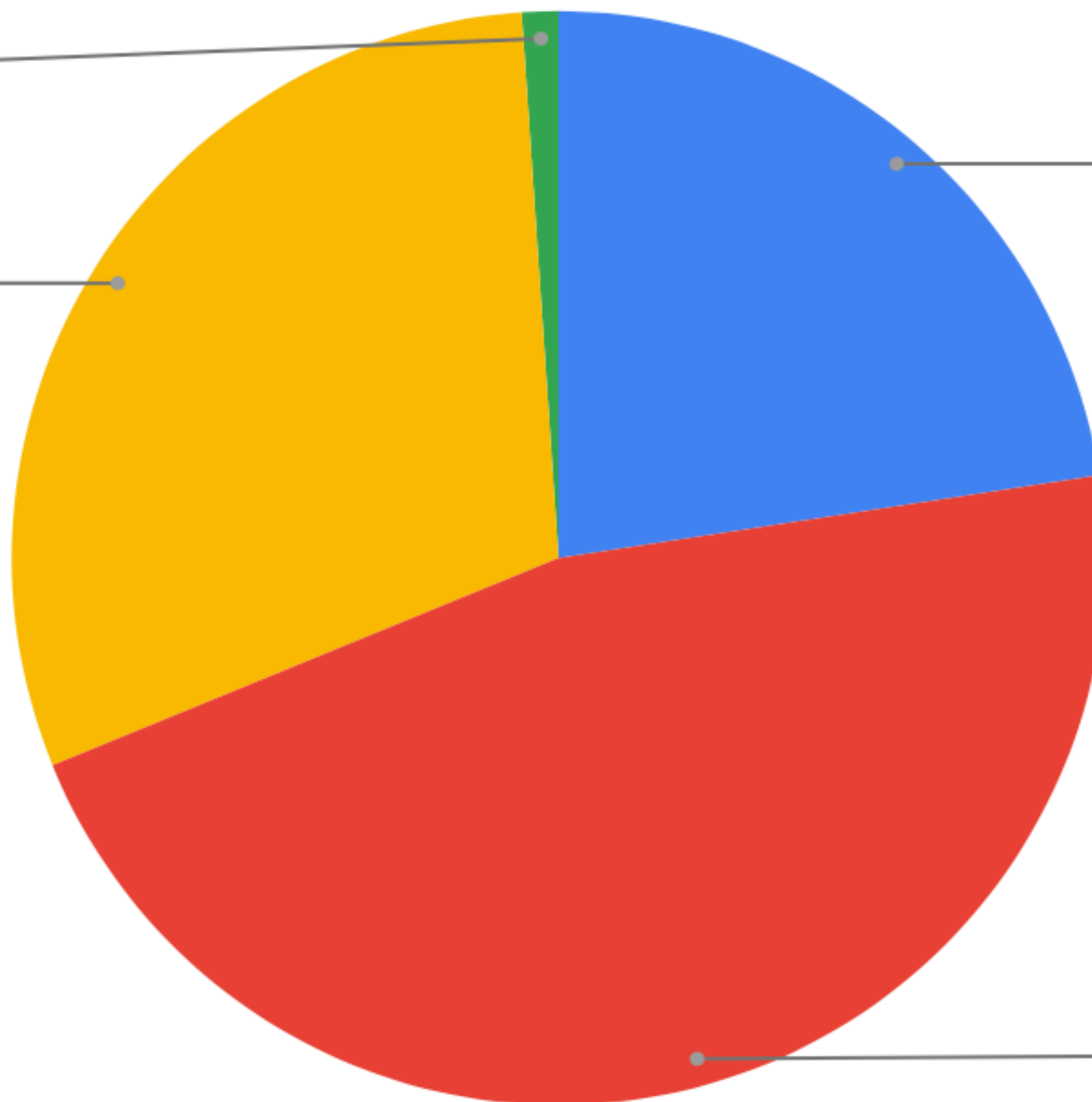
30.1%

すごく感じる

22.6%

まあまあ感じる

46.2%



10.職員の挨拶や言葉遣い、態度はいかがですか？

普通

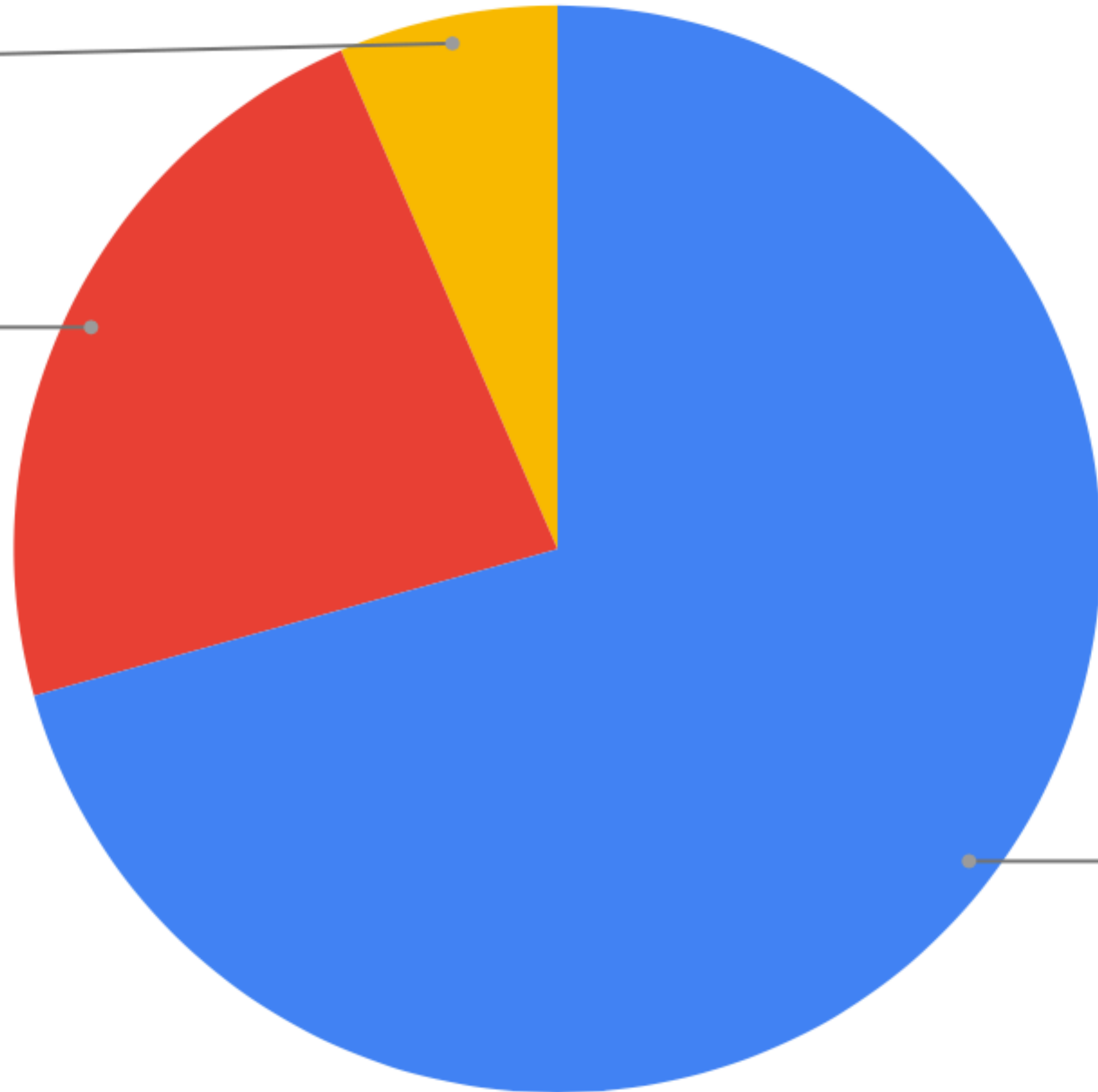
6.5%

まあまあ良い

22.8%

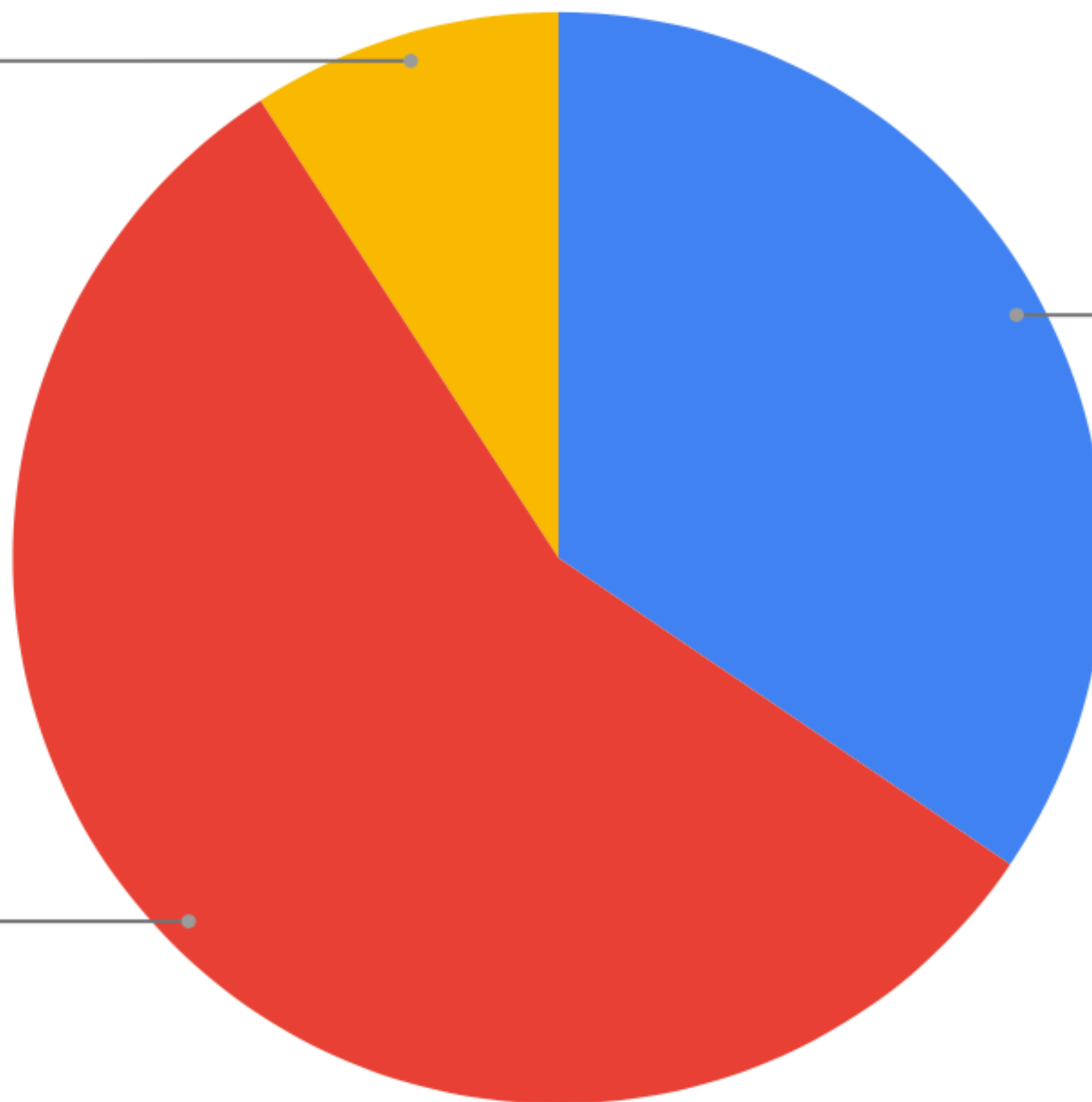
非常に良い

70.7%



11.職員の運転はいかがですか？

普通
9.2%



かなり安心できる
34.5%

安心できる
56.3%

13. 【利用全体】 リラクラの利用はいかがですか？

あまり満足していない

1.1%

普通

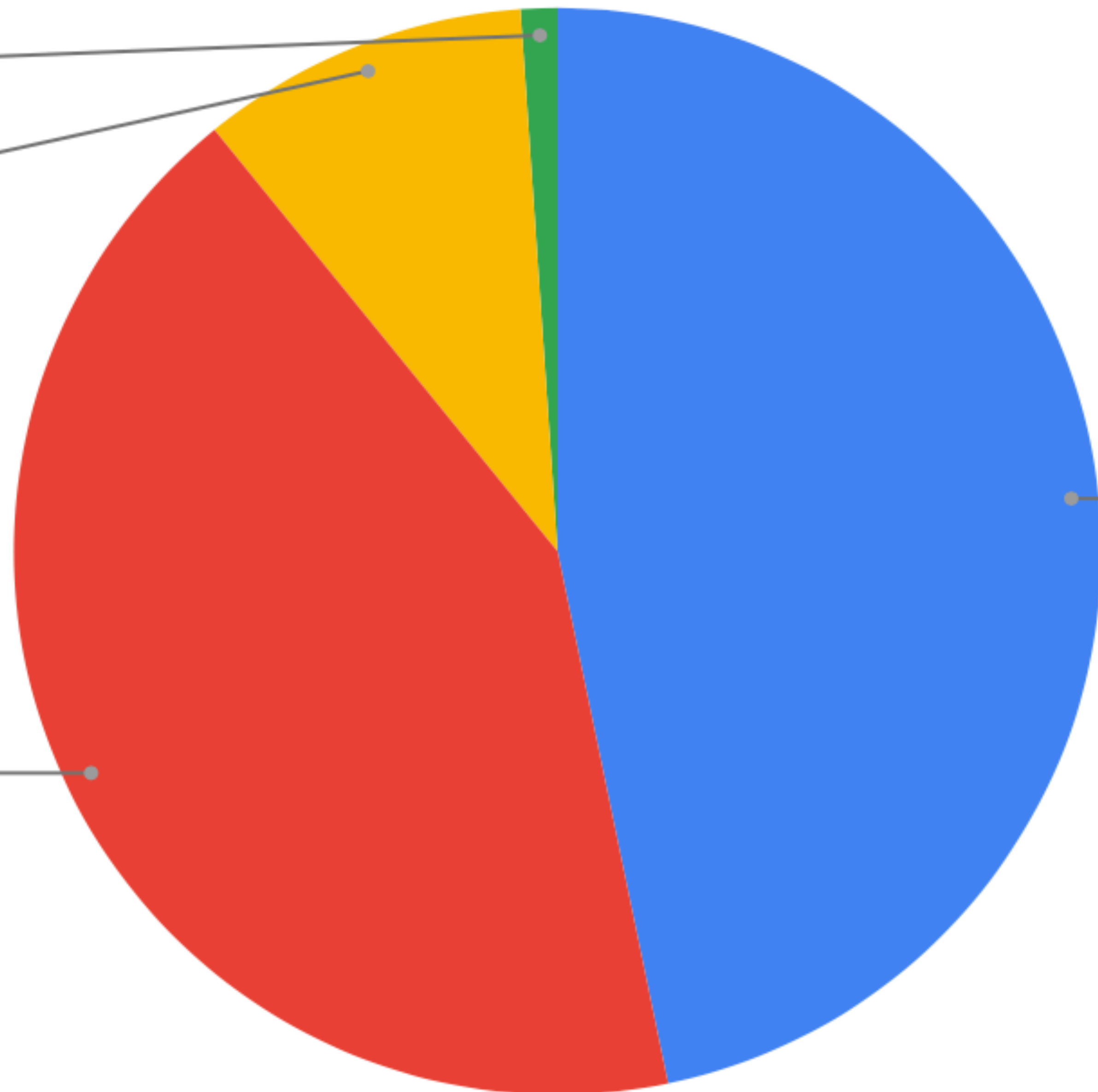
9.8%

まあまあ満足している

42.4%

すごく満足している

46.7%



事故報告

日付	事故内容	是正案
7/19	I・K様が下駄箱からフロア内に移動する際に、他利用者様の麻痺足の足に引っかかって転倒された。	移動の際には、動線を確保し、足が引っかかりがないように見守り移動していただく。
8/7	S・M様がマシンを終え、肘掛けの無い椅子に座ろうとした際、近くにあったワゴンの手すりを持って座ろうとする。ワゴンが軽くバランスを崩してしまい椅子から滑り落ち、尻もちをついてしまった。	歩行が不安定な方は スタッフが見守りながら、肘掛けのついた椅子に案内し座って貰う

日付	事故内容	是正案
9/11	<p>T・S様 歩行訓練でマットを跨ぐ課題を行なっている際、左脚が上がらずマットに引っかかりバランスを崩される。すぐにスタッフが支えたため転倒には至らず。</p>	<p>歩行訓練時、T・K様が椅子から立ち上がろうとした際、バランスを崩し床に座った状態となる。その際、隣にあった椅子に右膝が当たってしまうが、痛みは無い。</p>
9/12	<p>送迎時にY・M様宅に着き、スタッフが車のドアを開けると本人に伝えたが開けて降りてしまい、助手席から出た際に坂道になっている所で転倒しそうになった。</p>	<p>しっかりと事前に声かけをし伝えてから開けるようにする。</p>

日付	事故内容	是正案
9/26	<p>I・T様宅へ南側から右折する際、曲がる場所の発見が遅れてしまい、車両の左前方を擦ってしまう。</p> <p>角のお宅の外壁の下部に鉄板が置かれており鉄板に擦りつけた。慌てて右折してしまったため鉄板に気が付かず、また大回りしてしまったことが原因。当該利用者様に怪我などはなし。</p>	<p>ルートの確認とルートの変更。</p>
10/14	<p>基本動作訓練の際に発生。椅子から立ち上がり、手すりに持ちかえる動作で失敗し、顔面を壁にぶつけてしまう。眼鏡を装着されていたため、鼻当ての部分と左右のレンズをつなぐブリッジ部分で裂傷を負う。介助者は側方に位置し、手を前胸部に添えていたが、利用者本人の立ち直りが一切見られなかったことにより介助が間に合わなかった。看護師にて裂傷部の処置、バイタル測定を行う。</p>	<p>パーキンソン病の方で立ち直りの不全あり。足底屈反応も乏しくなっており、前方制動が難しくなっている状態であった。手すりを使用しての動作を行う場合、手すりと椅子との距離感を近く設定し、手すりを掴んでから立っていただくようにする。もしくは前方手引きで行い、手すりを掴むまでの介助を行うことにする。また、メガネは外すことにする。</p>

日付	事故内容	是正案
10/16	<p>T・K様がTRX、離臀動作を行っている際、座ろうとしたがバランスを崩し、椅子から転倒。尻もちをついてしまった。バイタル測定し、臀部の痛みは無かった。</p>	<p>椅子の配置をL字にして対応。転倒リスクの高い方を後列に座っていただき、スタッフは転倒リスクの高い方の間に立つようにする。</p>
11/4	<p>給油のため、安城のガソリンスタンドへ寄る途中時間に慌てるあまり、直進車が来ているにもかかわらず右折してしまう。</p> <p>直進車との距離があったため、急ブレーキを踏むまでには至らずではあったがかなり危ないタイミングでの右折となってしまう。</p>	<p>自動車運転時の注意点 慣れない道での安全確認。</p> <p>ガソリン給油の是正案 スタッフからの申告があったが他業務のため対応できず。ノアに対しては最後のメモリ到達時点で報告を</p>

日付	事故内容	是正案
11/13	<p>K・K宅にて担当者会議の際、向かいの空き家の駐車場を使用するように伝えられており駐車場をを試みるもバックドア上方をガレージにぶつけてしまう。</p> <p>事前に自宅環境は確認できており、ガレージの高さ制限があったが目視では駐車可能と判断。わすかに道から高さが上がっていたため、運転時の視線と駐車時の実際の高さが異なっていた。</p>	<p>担当者会議の時間設定を無理のない時間で設定する。</p> <p>事前に駐車方法を確認した上での事故ではあるが、無理な駐車は行わない。</p>
11/21	<p>午前終了後、トイレ清掃時便座を拭いていた際に便座の温度が高いと感じた。確認すると、便座の温度が最高に設定されていた。</p> <p>熱いと感じた為、中温に下げた。</p>	<p>高温設定では、長時間座っていると火傷を負う可能性あり。麻痺のある場合や、加齢とともに皮膚感覚が鈍くなっていることも考えられる為、温度に注意。</p> <p>清掃時は温度を確認。また、男女ともトイレに入るタイミングがあれば、その都度設定温度を確認。</p> <p>夏場は低温でよいが、冬場は夏場より高温にする点も注意。</p>

利用者の健康管理に対する取り組み

- 血圧の高値や関節痛、急激な体重増加がみられた場合の受診の促し。
- 感染症予防として、飛沫感染予防としての施設内でのマスク着用の促し(マスクの着用は任意である旨をお伝えしていますが、ほとんどの方が着用されています)。接触感染予防としての手指消毒の促し、適切な手洗い方法の啓発。
- 感染症対策として提供単位毎の物品消毒作業の実施。
- トイレ内に手洗い啓発ポスターの掲示と見守り時の促しの実施。
- 口腔機能向上の必要性についての社内研修と口腔機能向上メニューの検討。

地域での取り組み

さあ、旅に出よう

リア旅 × 南知多

リアクラを飛び出し
リハビリの成果を確かめよう

お買い物

ちり村でランチバイキング
11/10

遊覧船で
楽しみましょう

12/14
決定！！

一緒に汗を流している利用者さん同士
美味しいご飯を食べて買い物を楽しみませ
リアクラのスタッフが同行するので、安
く旅行を楽しんでいただけます！リアクラ
が出して楽しみましょう！

ご予約は
曾川・安藤まで

①travel with じえぶとを活用して
の旅行支援事業の開始（9月、11
月で実施。12月実施予定）

②ひまわりの街地域包括支援セ
ンターでの認知症カフェで講話
を実施（8/17）

運動と認知症：身体活動が認知機 能に与える影響

身体活動は認知機能低下と認知症リスクに大きな影響を与える。本文では、歩行機能と認知機能の関連、身体活動と認知機能低下の関係、そして運動介入が認知機能に与える効果について、最新の研究成果を踏まえて解説する。

投稿者：歩行特化型デイサービス リアクラ

